

第19期

運用報告書(全体版)

日本バリュースターオープン (愛称 経営進化論)

【2024年11月27日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「日本バリュースターオープン(愛称 経営進化論)」は、2024年11月27日に第19期決算を迎えたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社投信営業部へ

フリーダイヤル ☎0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

お取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

【ホームページ】

<https://www.sbiokasan-am.co.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|--|---|
| 商品分類 | 追加型投信/国内/株式 | |
| 信託期間 | 2005年11月29日から、原則として無期限です。 | |
| 運用方針 | 日本バリュースター マザーファンド(以下、「マザーファンド」といいます。)を通じて、わが国の金融商品取引所上場株式へ投資し、投資信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。 株式への投資にあたっては、日本の新たな時代の成長を支える主要企業を中心に、企業価値の向上を図り、進化していく企業の株式に投資します。 銘柄の選定にあたっては、企業の変化に着目し、ファンドマネージャーおよびアナリストによる個別企業の調査を行い、定性分析・定量分析などにより、投資価値が高いと判断される銘柄を選定します。 | |
| 主要投資対象 | 当ファンド | マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。 |
| | 日本バリュースターマザーファンド | わが国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。 |
| 投資制限 | 当ファンド | マザーファンドの受益証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。 |
| | 日本バリュースターマザーファンド | 株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。 |
| 分配方針 | 毎年11月27日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みません。)等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。 分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。 | |

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | 東証株価指数 (TOPIX) | | 日経平均株価 (225種) | | 東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) | | 株式組入比率 | 株式先物比率 | 純資産額 |
|------------------|--------|------------|-----------|----------------|-----------|---------------|-----------|-----------------------|-----------|--------|--------|-------|
| | (分配前) | 税込み 分配金 | 期中 騰落率 | (参考指数) | 期中 騰落率 | (参考指数) | 期中 騰落率 | (参考指数) | 期中 騰落率 | | | |
| | 円 | 円 | % | ポイント | % | 円 | % | ポイント | % | % | % | 百万円 |
| 15期(2020年11月27日) | 11,106 | 1,000 | 18.5 | 1,786.52 | 4.4 | 26,644.71 | 13.7 | - | - | 95.6 | - | 1,613 |
| 16期(2021年11月29日) | 11,303 | 1,200 | 12.6 | 1,948.48 | 9.1 | 28,283.92 | 6.2 | - | - | 91.1 | - | 1,482 |
| 17期(2022年11月28日) | 10,904 | 900 | 4.4 | 2,004.31 | 2.9 | 28,162.83 | △ 0.4 | - | - | 92.1 | - | 1,344 |
| 18期(2023年11月27日) | 11,150 | 1,100 | 12.3 | 2,381.76 | 18.8 | 33,447.67 | 18.8 | - | - | 86.7 | - | 1,321 |
| 19期(2024年11月27日) | 11,695 | 1,500 | 18.3 | - | - | - | - | 4,578.06 | - | 88.8 | - | 1,308 |

(注) 基準価額および分配金（税引前）は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金（税引前）込み。

(注) 東証株価指数 (TOPIX)、日経平均株価 (225種) および東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

(注) 2023年12月29日に東証株価指数 (TOPIX) および日経平均株価 (225種) から東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) に参考指数を変更いたしました。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率および株式先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率 = 買建比率 - 売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

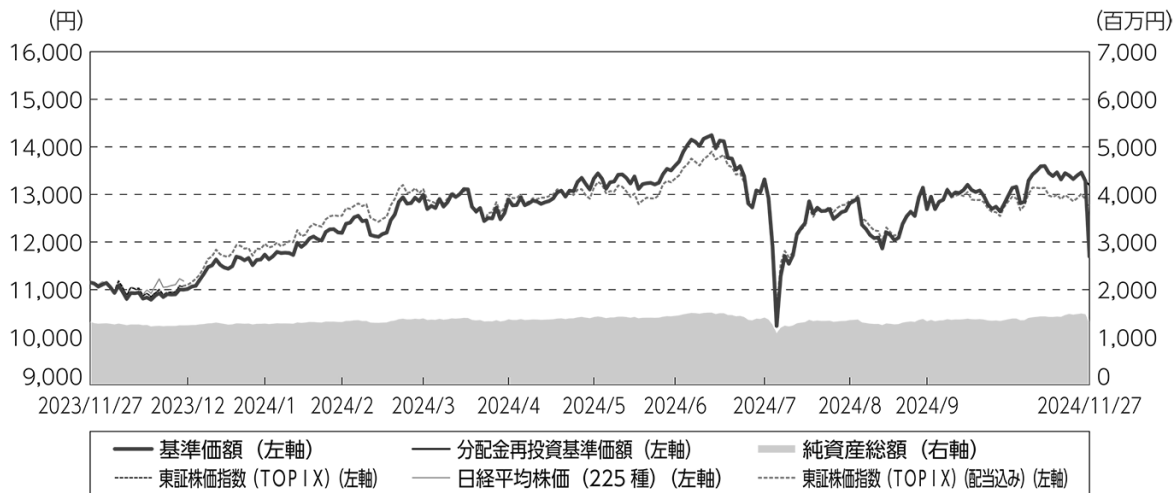
| 年月日 | 基準価額 | | 東証株価指数 (TOPIX) | | 日経平均株価 (225種) | | 東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) | | 株式組入比率 | 株式先物比率 |
|-------------|--------|--------|----------------|--------|---------------|--------|-----------------------|--------|--------|--------|
| | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | (参考指数) | | |
| (期首) | 円 | % | ポイント | % | 円 | % | ポイント | % | % | % |
| 2023年11月27日 | 11,150 | - | 2,381.76 | - | 33,447.67 | - | - | - | 86.7 | - |
| 11月末 | 11,104 | △ 0.4 | 2,374.93 | △ 0.3 | 33,486.89 | 0.1 | - | - | 90.0 | - |
| 12月末 | 11,012 | △ 1.2 | - | - | - | - | 3,977.63 | - | 91.3 | - |
| 2024年1月末 | 11,735 | 5.2 | - | - | - | - | 4,288.36 | - | 96.4 | - |
| 2月末 | 12,193 | 9.4 | - | - | - | - | 4,499.61 | - | 97.5 | - |
| 3月末 | 12,994 | 16.5 | - | - | - | - | 4,699.20 | - | 97.2 | - |
| 4月末 | 12,895 | 15.7 | - | - | - | - | 4,656.27 | - | 97.8 | - |
| 5月末 | 13,332 | 19.6 | - | - | - | - | 4,710.15 | - | 96.5 | - |
| 6月末 | 13,602 | 22.0 | - | - | - | - | 4,778.56 | - | 96.5 | - |
| 7月末 | 13,317 | 19.4 | - | - | - | - | 4,752.72 | - | 95.6 | - |
| 8月末 | 12,814 | 14.9 | - | - | - | - | 4,615.06 | - | 94.8 | - |
| 9月末 | 12,690 | 13.8 | - | - | - | - | 4,544.38 | - | 94.5 | - |
| 10月末 | 13,160 | 18.0 | - | - | - | - | 4,629.83 | - | 94.1 | - |
| (期末) | | | | | | | | | | |
| 2024年11月27日 | 13,195 | 18.3 | - | - | - | - | 4,578.06 | - | 88.8 | - |

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金（税引前）込み、騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年11月28日～2024年11月27日)



期首：11,150円

期末：11,695円（既払分配金（税引前）：1,500円）

騰落率：18.3%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、東証株価指数（TOPIX）、日経平均株価（225種）および東証株価指数（TOPIX）（配当込み）です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首（2023年11月27日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 2023年12月29日に東証株価指数（TOPIX）および日経平均株価（225種）から東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に参考指数を変更いたしました。そのため、東証株価指数（TOPIX）および日経平均株価（225種）の推移は2023年12月28日までを記載、東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の推移は見やすさの観点から期首（2023年11月27日）より記載しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主な投資対象である「日本バリュースター マザーファンド（以下、マザーファンドといいます。）」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・業種配分では、電気機器、非鉄金属、機械などが基準価額にプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、三菱重工業、フジクラ、日立製作所などが基準価額にプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・業種配分では、輸送用機器、卸売業、石油・石炭製品などが基準価額にマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、トヨタ自動車、エンブラス、レーザーテックなどが基準価額にマイナスに影響しました。

投資環境

（2023年11月28日～2024年11月27日）

当期の国内株式市場は後半より値動きの激しい相場展開となりました。期初から2024年7月頃にかけては、日本企業の堅調な業績や自社株買い、割高感の無いバリュエーションなどを背景に堅調に推移しました。しかし、7月中旬から8月上旬にかけては、米国景気に対する懸念や日銀の利上げなどを受けて急速な円高と株価下落が進行しました。その後株式市場は反発しましたが、方向感に乏しい展開が継続しました。

当ファンドのポートフォリオ

（2023年11月28日～2024年11月27日）

当ファンドの運用はマザーファンドを通じて行いました。マザーファンドの運用につきましては、日本の新たな時代を支える主要企業を中心に、企業価値の向上を図り、進化していく企業の株式に投資を行っています。当期は、世界的なデータセンター関連の設備投資拡大により恩恵を受けると判断したフジクラや、日銀の金融政策正常化が追い風になると考えたりそなホールディングスやみずほフィナンシャルグループを買い付けた一方、減益ガイダンスが発表され、事業環境の改善に時間を要すると判断した日本電信電話（NTT）や、上場子会社に対する公開買付けが発表され、当面の株価材料に乏しくなったと判断した日本電気を売却しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2023年11月28日～2024年11月27日）

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。参考指数は、2023年12月28日までは東証株価指数（TOPIX）および日経平均株価（225種）でしたが、2023年12月29日以降は東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に変更いたしました。このため、当期中に参考指数が変更となったことからファンドとの比較ができないため、「基準価額と参考指数の対比（騰落率）」の掲載は行っておりません。

分配金

（2023年11月28日～2024年11月27日）

当ファンドは毎年11月27日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行います。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象収益として、分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ分配金額を決定します。

当期の分配につきましては、1万口当たり1,500円（税引前）とさせていただきます。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

| 項 目 | 第19期 |
|-----------|-----------------------------|
| | 2023年11月28日～ 2024年11月27日 |
| 当期分配金 | 1,500 |
| （対基準価額比率） | 11.368% |
| 当期の収益 | 1,500 |
| 当期の収益以外 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 3,486 |

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

国内株式市場は一進一退の展開を経て、徐々に上昇基調に回帰すると考えております。高い金利水準にも関わらず米国景気が堅調に推移していること、国内株式市場のバリュエーションに割高感は乏しいことから、株式市場はいずれ2025年度の企業業績を織り込み、レンジを上抜けると見えています。一方、次期米大統領に就任するトランプ氏は、重大な政策の変更を唐突に発表することがあるため、短期的に荒い値動きを見せる可能性があります。

当ファンドの運用につきましては、マザーファンドを通じて、当ファンドの特徴である「企業の変化」に着目した銘柄の選定を継続しながら、市場環境の変化に留意して組入銘柄の入替えやウェイトの変更を行います。今後の運用につきましては、概ね現在の幅広く分散されたポートフォリオを維持する方針です。足元のように物色が安定しないマーケットではボトムアップの視点で有力と判断した銘柄の組入れが有効と考え、良好な業績が期待できる銘柄に注目してまいります。

※文中の投資行動は、個別銘柄の売買等いかなる投資行動も推奨するものではありません。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2023年11月28日～2024年11月27日）

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|----------|------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 円 207 | % 1.650 | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 |
| （ 投 信 会 社 ） | (97) | (0.770) | 委託した資金の運用の対価 |
| （ 販 売 会 社 ） | (97) | (0.770) | 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 |
| （ 受 託 会 社 ） | (14) | (0.110) | 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料 | 32 | 0.255 | (b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 |
| （ 株 式 ） | (32) | (0.255) | 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (c) そ の 他 費 用 | 1 | 0.011 | (c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| （ 監 査 費 用 ） | (1) | (0.011) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| （ そ の 他 ） | (0) | (0.000) | その他は、金銭信託支払手数料 |
| 合 計 | 240 | 1.916 | |
| 期中の平均基準価額は、12,570円です。 | | | |

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

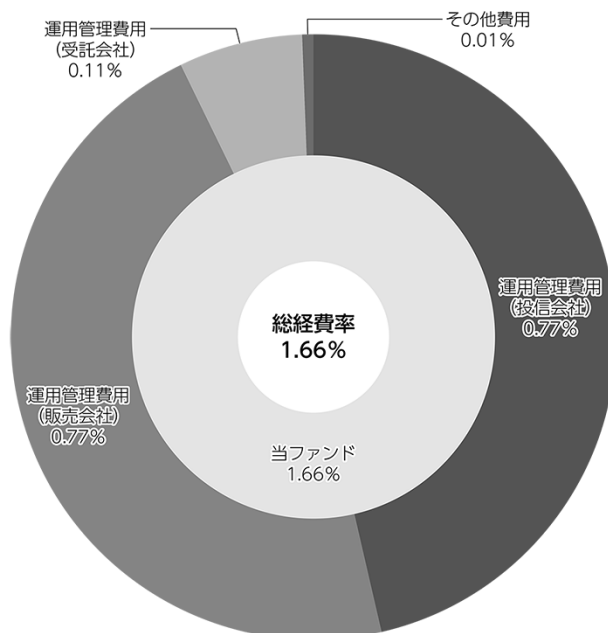
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.66%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年11月28日～2024年11月27日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘柄 | 設定 | | 解約 | |
|-------------------|--------------|---------------|---------------|---------------|
| | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| 日本バリュースター マザーファンド | 千口 56,641 | 千円 127,811 | 千口 141,682 | 千円 346,996 |

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2023年11月28日～2024年11月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項目 | 当期 |
|---------------------|-------------------|
| | 日本バリュースター マザーファンド |
| (a) 期中の株式売買金額 | 4,118,114千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 1,291,793千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 3.18 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年11月28日～2024年11月27日)

利害関係人との取引状況

<日本バリュースターオープン（愛称 経営進化論）>

該当事項はございません。

<日本バリュースター マザーファンド>

| 区分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | |
|----|--------------|--------------------|---------------|--------------|--------------------|---------------|
| | | | $\frac{B}{A}$ | | | $\frac{D}{C}$ |
| 株式 | 百万円 1,961 | 百万円 118 | % 6.0 | 百万円 2,156 | 百万円 140 | % 6.5 |

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|---------|
| 売買委託手数料総額 (A) | 3,457千円 |
| うち利害関係人への支払額 (B) | 170千円 |
| (B) / (A) | 4.9% |

(注) 売買委託手数料総額は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは株式会社SBI証券です。

○組入資産の明細

(2024年11月27日現在)

親投資信託残高

| 銘 柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|-------------------|---------------|---------------|-----------------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| 日本バリュースター マザーファンド | 千口 564,254 | 千口 479,214 | 千円 1,223,146 |

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年11月27日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|-------------------|-----------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 日本バリュースター マザーファンド | 千円 1,223,146 | % 82.2 |
| コール・ローン等、その他 | 264,688 | 17.8 |
| 投資信託財産総額 | 1,487,834 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年11月27日現在）

| 項 目 | 当 期 末 |
|------------------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 1,487,834,570 |
| コール・ローン等 | 264,687,174 |
| 日本バリュースター マザーファンド(評価額) | 1,223,146,017 |
| 未収利息 | 1,379 |
| (B) 負債 | 179,418,840 |
| 未払収益分配金 | 167,815,820 |
| 未払解約金 | 70,181 |
| 未払信託報酬 | 11,456,525 |
| その他未払費用 | 76,314 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 1,308,415,730 |
| 元本 | 1,118,772,138 |
| 次期繰越損益金 | 189,643,592 |
| (D) 受益権総口数 | 1,118,772,138口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 11,695円 |

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1,1695円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は1,185,057,191円、期中追加設定元本額は104,718,944円、期中一部解約元本額は171,003,997円です。

○損益の状況（2023年11月28日～2024年11月27日）

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 17,734 |
| 受取利息 | 18,868 |
| 支払利息 | △ 1,134 |
| (B) 有価証券売買損益 | 231,986,877 |
| 売買益 | 244,451,494 |
| 売買損 | △ 12,464,617 |
| (C) 信託報酬等 | △ 22,418,262 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 209,586,349 |
| (E) 前期繰越損益金 | 238,910,936 |
| (F) 追加信託差損益金 | △ 91,037,873 |
| (配当等相当額) | (109,259,107) |
| (売買損益相当額) | (△200,296,980) |
| (G) 計(D+E+F) | 357,459,412 |
| (H) 収益分配金 | △167,815,820 |
| 次期繰越損益金(G+H) | 189,643,592 |
| 追加信託差損益金 | △ 91,037,873 |
| (配当等相当額) | (109,327,627) |
| (売買損益相当額) | (△200,365,500) |
| 分配準備積立金 | 280,681,465 |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

| | 決算期 | 第19期 |
|------------------------------|-----|--------------|
| (a) 配当等収益(費用控除後) | | 27,629,572円 |
| (b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後) | | 181,956,777円 |
| (c) 信託約款に規定する収益調整金 | | 109,327,627円 |
| (d) 信託約款に規定する分配準備積立金 | | 238,910,936円 |
| 分配対象収益(a+b+c+d) | | 557,824,912円 |
| 分配対象収益(1万口当たり) | | 4,986円 |
| 分配金額 | | 167,815,820円 |
| 分配金額(1万口当たり) | | 1,500円 |

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

| 項目 | 説明 |
|---------------------|---|
| 資産 | ファンドが保有する財産の合計です。 |
| コール・ローン等 | 金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。 |
| 各種有価証券等(評価額) | 組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。 |
| 未収入金 | 入金が予定されている有価証券の売却代金などです。 |
| 未収配当金 | 入金が予定されている株式の配当金等です。 |
| 未収利息 | 入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。 |
| 負債 | 支払いが予定されている金額の合計です。 |
| 未払収益分配金 | 期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。 |
| 未払解約金 | 支払いが予定されている解約金です。 |
| 未払信託報酬 | 支払いが予定されている信託報酬の額です。 |
| その他未払費用 | 支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。 |
| 純資産総額(資産－負債) | ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。 |
| 元本 | ファンド全体の元本残高です。 |
| 次期繰越損益金 | 純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。 |
| 受益権総口数 | 受益者が保有する受益権口数の合計です。 |
| 1(万)口当たり基準価額 | 1(万)口当たりのファンドの時価です。 |

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

| 項目 | 説明 |
|-----------------|---|
| 配当等収益 | ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。 |
| 受取配当金 | 保有する株式等の配当金等です。 |
| 受取利息 | 債券、コール・ローン等の利息等です。 |
| 有価証券売買損益 | 有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。 |
| 売買益 | 売買益と期末評価益の合計です。 |
| 売買損 | 売買損と期末評価損の合計です。 |
| 信託報酬等 | 信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。 |
| 当期損益金 | 当期における収支合計です。 |
| 前期繰越損益金 | 前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。 |
| 追加信託差損益金 | 受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。 |
| (配当等相当額) | 配当等に相当する額です。 |
| (売買損益相当額) | 売買損益に相当する額です。 |
| 計 | 収益分配前の期中の収支の総合計です。 |
| 収益分配金 | 期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。 |
| 次期繰越損益金 | 翌期に繰り越す損益金の合計です。 |
| 追加信託差損益金 | 翌期に繰り越す追加信託差損益金です。 |
| (配当等相当額) | 配当等に相当する額です。 |
| (売買損益相当額) | 売買損益に相当する額です。 |
| 分配準備積立金 | 翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。 |
| 繰越損益金 | 翌期に繰り越す損益金の額です。 |

○分配金のお知らせ

| | |
|-----------------|------------------------------|
| 1 万円当たり分配金（税引前） | 1,500円 |
| 支払開始日 | 2024年12月3日（火）までの間に支払いを開始します。 |
| お支払場所 | 取得申込みを取扱った販売会社の本支店 |

＜お知らせ＞

- ・取得申込の受付の中止および取消し、ならびに一部解約において、実行の請求の受付の中止および取消しの記載について所要の整備を行いました。（実施日：2024年2月27日）

＜当ファンドの参考指数について＞

TOPIX（以下、「東証株価指数（TOPIX）」といいます。）・配当込みTOPIX（以下、「東証株価指数（TOPIX）（配当込み）」といいます。）の指数値及び東証株価指数（TOPIX）・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標章又は商標は、株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社（以下「J P X」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数（TOPIX）・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数（TOPIX）・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標章又は商標に関するすべての権利は J P X が有します。J P X は、東証株価指数（TOPIX）・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。「日経平均株価（日経平均）」は、株式会社日本経済新聞社によって独自に開発された手法によって、算出される著作物であり、株式会社日本経済新聞社は、「日経平均」自体及び「日経平均」を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。「日経」及び「日経平均」を示す標章に関する商標権その他の知的財産権は、全て株式会社日本経済新聞社に帰属します。本件投資信託は、投資信託委託業者等の責任のもとで運用されるものであり、株式会社日本経済新聞社は、その運用及び本件受益権の取引に関して、一切の責任を負いません。株式会社日本経済新聞社は、「日経平均」を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延又は中断に関して、責任を負いません。株式会社日本経済新聞社は、「日経平均」の構成銘柄、計算方法、その他、「日経平均」の内容を変える権利及び公表を停止する権利を有しています。

※当資料中においては、「日経平均株価」と「日経平均株価（225種）」を同一の意味で使用しております。

日本バリュースター マザーファンド
第19期 運用状況のご報告
決算日：2024年11月27日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|---|
| 運用方針 | わが国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とし、投資信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。 |
| 主要投資対象 | わが国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。 |
| 投資制限 | 株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資は行いません。 |

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | 東証株価指数 (TOPIX) | | 日経平均株価 (225種) | | 東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) | | 株式組入比率 | 株式先物比率 | 純資産額 |
|------------------|--------|------|----------------|------|---------------|-------|-----------------------|-----|--------|--------|-------|
| | 円 | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | | | |
| 15期(2020年11月27日) | 15,350 | 20.7 | 1,786.52 | 4.4 | 26,644.71 | 13.7 | - | - | 98.4 | - | 1,569 |
| 16期(2021年11月29日) | 17,489 | 13.9 | 1,948.48 | 9.1 | 28,283.92 | 6.2 | - | - | 97.8 | - | 1,381 |
| 17期(2022年11月28日) | 18,588 | 6.3 | 2,004.31 | 2.9 | 28,162.83 | △ 0.4 | - | - | 94.8 | - | 1,307 |
| 18期(2023年11月27日) | 21,261 | 14.4 | 2,381.76 | 18.8 | 33,447.67 | 18.8 | - | - | 95.5 | - | 1,199 |
| 19期(2024年11月27日) | 25,524 | 20.1 | - | - | - | - | 4,578.06 | - | 95.0 | - | 1,223 |

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 東証株価指数 (TOPIX)、日経平均株価 (225種) および東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

(注) 2023年12月29日に東証株価指数 (TOPIX) および日経平均株価 (225種) から東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) に参考指数を変更いたしました。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

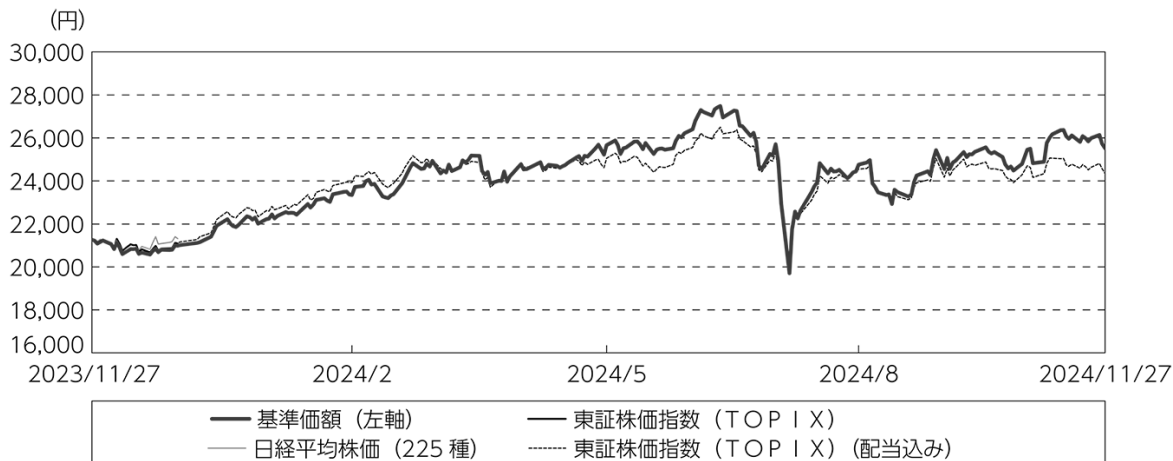
| 年月日 | 基準価額 | | 東証株価指数 (TOPIX) | | 日経平均株価 (225種) | | 東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) | | 株式組入比率 | 株式先物比率 |
|---------------------|--------|-------|----------------|-------|---------------|-----|-----------------------|-----|--------|--------|
| | 円 | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | | |
| (期首) 2023年11月27日 | 21,261 | - | 2,381.76 | - | 33,447.67 | - | - | - | 95.5 | - |
| 11月末 | 21,164 | △ 0.5 | 2,374.93 | △ 0.3 | 33,486.89 | 0.1 | - | - | 90.9 | - |
| 12月末 | 21,017 | △ 1.1 | - | - | - | - | 3,977.63 | - | 92.1 | - |
| 2024年1月末 | 22,440 | 5.5 | - | - | - | - | 4,288.36 | - | 96.6 | - |
| 2月末 | 23,352 | 9.8 | - | - | - | - | 4,499.61 | - | 98.5 | - |
| 3月末 | 24,931 | 17.3 | - | - | - | - | 4,699.20 | - | 97.8 | - |
| 4月末 | 24,779 | 16.5 | - | - | - | - | 4,656.27 | - | 98.7 | - |
| 5月末 | 25,662 | 20.7 | - | - | - | - | 4,710.15 | - | 97.2 | - |
| 6月末 | 26,219 | 23.3 | - | - | - | - | 4,778.56 | - | 97.5 | - |
| 7月末 | 25,706 | 20.9 | - | - | - | - | 4,752.72 | - | 96.5 | - |
| 8月末 | 24,764 | 16.5 | - | - | - | - | 4,615.06 | - | 95.7 | - |
| 9月末 | 24,551 | 15.5 | - | - | - | - | 4,544.38 | - | 95.5 | - |
| 10月末 | 25,502 | 19.9 | - | - | - | - | 4,629.83 | - | 94.7 | - |
| (期末) 2024年11月27日 | 25,524 | 20.1 | - | - | - | - | 4,578.06 | - | 95.0 | - |

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年11月28日～2024年11月27日)



(注) 参考指数は、東証株価指数 (TOPIX)、日経平均株価 (225種) および東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) です。

(注) 参考指数は、期首 (2023年11月27日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 2023年12月29日に東証株価指数 (TOPIX) および日経平均株価 (225種) から東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) に参考指数を変更いたしました。そのため、東証株価指数 (TOPIX) および日経平均株価 (225種) の推移は2023年12月28日までを記載、東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) の推移は見やすさの観点から期首 (2023年11月27日) より記載しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・業種配分では、電気機器、非鉄金属、機械などが基準価額にプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、三菱重工業、フジクラ、日立製作所などが基準価額にプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・業種配分では、輸送用機器、卸売業、石油・石炭製品などが基準価額にマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、トヨタ自動車、エンプラス、レーザーテックなどが基準価額にマイナスに影響しました。

投資環境

(2023年11月28日～2024年11月27日)

当期の国内株式市場は後半より値動きの激しい相場展開となりました。期初から2024年7月頃にかけては、日本企業の堅調な業績や自社株買い、割高感の無いバリュエーションなどを背景に堅調に推移しました。しかし、7月中旬から8月上旬にかけては、米国景気に対する懸念や日銀の利上げなどを受けて急速な円高と株価下落が進行しました。その後株式市場は反発しましたが、方向感に乏しい展開が継続しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年11月28日～2024年11月27日)

当ファンドでは、日本の新たな時代を支える主要企業を中心に、企業価値の向上を図り、進化していく企業の株式に投資を行っています。当期は、世界的なデータセンター関連の設備投資拡大により恩恵を受けると判断したフジクラや、日銀の金融政策正常化が追い風になると考えたりそのホールディングスやみずほフィナンシャルグループを買い付けた一方、減益ガイダンスが発表され、事業環境の改善に時間を要すると判断した日本電信電話（NTT）や、上場子会社に対する公開買付けが発表され、当面の株価材料に乏しくなったと判断した日本電気の売却を行いました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年11月28日～2024年11月27日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。参考指数は、2023年12月28日までは東証株価指数（TOPIX）および日経平均株価（225種）でしたが、2023年12月29日以降は、東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に変更いたしました。このため、当期中に参考指数が変更となったことからファンドとの比較ができません。騰落率の掲載は行っておりません。

今後の運用方針

国内株式市場は一進一退の展開を経て、徐々に上昇基調に回帰すると考えております。高い金利水準にも関わらず米国景気が堅調に推移していること、国内株式市場のバリュエーションに割高感は乏しいことから、株式市場はいずれ2025年度の企業業績を織り込み、レンジを上抜けると見ています。一方、次期米大統領に就任するトランプ氏は、重大な政策の変更を唐突に発表することがあるため、短期的に荒い値動きを見せる可能性があります。

当ファンドの運用につきましては、当ファンドの特徴である「企業の変化」に着目した銘柄の選定を継続しながら、市場環境の変化に留意して組入銘柄の入替えやウェイトの変更を行います。今後の運用につきましては、概ね現在の幅広く分散されたポートフォリオを維持する方針です。足元のように物色が安定しないマーケットではボトムアップの視点で有力と判断した銘柄の組入れが有効と考え、良好な業績が期待できる銘柄に注目してまいります。

※文中の投資行動は、個別銘柄の売買等いかなる投資行動も推奨するものではありません。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年11月28日～2024年11月27日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|------------------------------|-----------------|-----------------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) | 円 62 (62) | % 0.256 (0.256) | (a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (b) そ の 他 費 用 (そ の 他) | 0 (0) | 0.000 (0.000) | (b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、金銭信託支払手数料 |
| 合 計 | 62 | 0.256 | |
| 期中の平均基準価額は、24,173円です。 | | | |

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2023年11月28日～2024年11月27日)

株式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|-----|----|--------------------|-------------------------|-------------|-----------------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 国 内 | 上場 | 千株 637 (88) | 千円 1,961,443 (-) | 千株 1,081 | 千円 2,156,671 |

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2023年11月28日～2024年11月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|-------------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 4,118,114千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 1,291,793千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 3.18 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年11月28日～2024年11月27日)

利害関係人との取引状況

| 区 分 | 買付額等 A | | | 売付額等 C | | |
|-----|--------------------|---------------|----------|--------------------|---------------|----------|
| | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ | |
| 株式 | 百万円 1,961 | 百万円 118 | % 6.0 | 百万円 2,156 | 百万円 140 | % 6.5 |

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|---------|
| 売買委託手数料総額 (A) | 3,457千円 |
| うち利害関係人への支払額 (B) | 170千円 |
| (B) / (A) | 4.9% |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは株式会社SBI証券です。

○組入資産の明細

(2024年11月27日現在)

国内株式

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | |
|------------------------|---------|-----|--------|-------|
| | 株 数 | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千株 | 千円 |
| 鉱業 (1.9%) | | | | |
| INPEX | 11.5 | — | — | — |
| 建設業 (1.9%) | | | | |
| 大林組 | — | 7.5 | 15,652 | — |
| 大和ハウス工業 | 7 | — | — | — |
| 日揮ホールディングス | — | 5.1 | 6,673 | — |
| 食料品 (2.8%) | | | | |
| 日清製粉グループ本社 | 9 | — | — | — |
| 日本ハム | — | 1 | 5,101 | — |
| ニチレイ | — | 2.8 | 11,656 | — |
| 日本たばこ産業 | 16.3 | 3.8 | 16,123 | — |
| パルプ・紙 (1.9%) | | | | |
| レンゴー | 35 | — | — | — |
| 化学 (4.7%) | | | | |
| クラレ | 18 | — | — | — |
| トクヤマ | — | 4.9 | 13,063 | — |
| 三菱瓦斯化学 | — | 6.4 | 18,163 | — |
| デクセリアルズ | — | 9.6 | 23,491 | — |
| ユニ・チャーム | 4.5 | — | — | — |
| 医薬品 (2.4%) | | | | |
| 武田薬品工業 | 6.5 | — | — | — |
| ロート製薬 | 5 | — | — | — |
| 第一三共 | 7.3 | 5.9 | 27,387 | — |
| 石油・石炭製品 (0.4%) | | | | |
| コスモエネルギーホールディングス | — | 0.7 | 4,588 | — |
| ガラス・土石製品 (1.9%) | | | | |
| 太平洋セメント | 12 | — | — | — |
| MARUWA | — | 0.5 | 21,480 | — |
| 非鉄金属 (8.8%) | | | | |
| UACJ | — | 1.3 | 6,968 | — |
| 古河電気工業 | — | 3.1 | 18,128 | — |
| 住友電気工業 | 14 | 6.6 | 18,928 | — |
| フジクラ | — | 7.2 | 38,376 | — |
| SWCC | — | 2.8 | 19,824 | — |

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | |
|----------------------|---------|------|--------|-------|
| | 株 数 | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千株 | 千円 |
| 機械 (9.5%) | | | | |
| 日本製鋼所 | — | 0.9 | 5,648 | — |
| ディスコ | — | 0.3 | 12,564 | — |
| ダイキン工業 | 0.7 | — | — | — |
| THK | — | 4.2 | 15,195 | — |
| 三菱重工業 | 2 | 22.5 | 49,837 | — |
| IHI | — | 3.5 | 27,121 | — |
| 電気機器 (15.0%) | | | | |
| 日立製作所 | 3.1 | 10.5 | 39,217 | — |
| 三菱電機 | — | 7.6 | 19,288 | — |
| 明電舎 | — | 3.1 | 11,857 | — |
| 日本電気 | 5 | — | — | — |
| 富士通 | — | 8.1 | 22,829 | — |
| ルネサスエレクトロニクス | 11.8 | — | — | — |
| TDK | — | 10 | 18,720 | — |
| メイコー | — | 2.1 | 18,795 | — |
| アドバンテスト | — | 2.6 | 22,115 | — |
| 日本マイクロニクス | — | 3.8 | 14,877 | — |
| 太陽誘電 | 5.5 | — | — | — |
| 東京エレクトロン | 1.2 | 0.3 | 6,672 | — |
| 輸送用機器 (7.2%) | | | | |
| デンソー | 9.5 | — | — | — |
| トヨタ自動車 | 15 | 10.6 | 27,252 | — |
| 武蔵精密工業 | — | 6.2 | 20,894 | — |
| スズキ | 3.8 | 22.7 | 35,866 | — |
| 精密機器 (1.9%) | | | | |
| オリンパス | 11 | — | — | — |
| その他製品 (4.3%) | | | | |
| タカラトミー | — | 1.5 | 6,162 | — |
| アシックス | — | 8.9 | 26,686 | — |
| 任天堂 | 3.4 | 2 | 17,054 | — |
| 電気・ガス業 (1.9%) | | | | |
| 大阪瓦斯 | 8.3 | — | — | — |

日本バリュースター マザーファンド

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|--------------------------|---------|-------|--------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 |
| 陸運業 (- %) | | | |
| 東海旅客鉄道 | 5.9 | — | — |
| 京阪ホールディングス | 5.3 | — | — |
| 海運業 (0.7 %) | | | |
| 日本郵船 | 4.3 | — | — |
| 川崎汽船 | — | 4.3 | 8,557 |
| 情報・通信業 (10.0 %) | | | |
| S H I F T | — | 0.9 | 14,661 |
| インターネットイニシアティブ | — | 6.4 | 19,158 |
| シンプレクス・ホールディングス | 7.2 | — | — |
| 日本電信電話 | 367.5 | — | — |
| KDD I | — | 8.3 | 40,794 |
| 光通信 | 0.8 | 0.7 | 22,743 |
| NTTデータグループ | — | 6.6 | 18,859 |
| 卸売業 (3.5 %) | | | |
| 伊藤忠商事 | 6.8 | 3 | 21,975 |
| 三井物産 | — | 3.8 | 12,046 |
| 西華産業 | — | 1.4 | 6,601 |
| 小売業 (3.8 %) | | | |
| ジンスホールディングス | 6.9 | — | — |
| 良品計画 | — | 6.2 | 18,835 |
| ファーストリテイリング | 0.8 | 0.5 | 25,595 |
| 銀行業 (9.6 %) | | | |
| 三菱UFJフィナンシャル・グループ | 44 | 29.5 | 52,156 |

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|-----------------------------|---------|-------|---------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 |
| りそなホールディングス | — | 24.1 | 29,558 |
| 三井住友フィナンシャルグループ | 2.1 | — | — |
| みずほフィナンシャルグループ | — | 7.9 | 29,230 |
| 証券、商品先物取引業 (2.4 %) | | | |
| 野村ホールディングス | — | 17.4 | 15,660 |
| マネックスグループ | — | 12.7 | 12,255 |
| 保険業 (5.1 %) | | | |
| 第一生命ホールディングス | — | 3.5 | 13,247 |
| 東京海上ホールディングス | 9 | 8.3 | 46,239 |
| その他金融業 (0.9 %) | | | |
| オリックス | 13 | 3.2 | 10,464 |
| 不動産業 (0.6 %) | | | |
| 三井不動産 | — | 5.8 | 7,250 |
| サービス業 (4.5 %) | | | |
| ジャパンマテリアル | 7 | — | — |
| リクルートホールディングス | — | 3 | 30,825 |
| ペイカレント | — | 3.9 | 21,044 |
| サンウエルズ | 6 | — | — |
| 東京都競馬 | 4.6 | — | — |
| 合 計 | 株数・金額 | 717 | 362 |
| | 銘柄数<比率> | 41 | 58 |
| | | | <95.0%> |

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年11月27日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 株式 | 1,162,018 | 87.0 |
| コール・ローン等、その他 | 173,863 | 13.0 |
| 投資信託財産総額 | 1,335,881 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年11月27日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|---------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 1,335,881,717 |
| コール・ローン等 | 50,960,456 |
| 株式(評価額) | 1,162,018,200 |
| 未収入金 | 111,873,479 |
| 未収配当金 | 11,029,317 |
| 未収利息 | 265 |
| (B) 負債 | 112,732,717 |
| 未払金 | 112,732,717 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 1,223,149,000 |
| 元本 | 479,214,080 |
| 次期繰越損益金 | 743,934,920 |
| (D) 受益権総口数 | 479,214,080口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 25,524円 |

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、2,5524円です。
(注) 当ファンドの期首元本額は564,254,336円、期中追加設定元本額は56,641,888円、期中一部解約元本額は141,682,144円です。
(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

日本バリュースターオープン(愛称 経営進化論) 479,214,080円

○損益の状況 (2023年11月28日～2024年11月27日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|--------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 30,566,565 |
| 受取配当金 | 30,531,317 |
| 受取利息 | 40,715 |
| その他収益金 | 108 |
| 支払利息 | △ 5,575 |
| (B) 有価証券売買損益 | 212,109,879 |
| 売買益 | 349,757,751 |
| 売買損 | △137,647,872 |
| (C) その他費用等 | △ 1,883 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 242,674,561 |
| (E) 前期繰越損益金 | 635,404,705 |
| (F) 追加信託差損益金 | 71,169,709 |
| (G) 解約差損益金 | △205,314,055 |
| (H) 計(D+E+F+G) | 743,934,920 |
| 次期繰越損益金(H) | 743,934,920 |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はございません。

<当ファンドの参考指数について>

TOPIX(以下、「東証株価指数(TOPIX)」といいます。・配当込みTOPIX(以下、「東証株価指数(TOPIX)(配当込み)」といいます。の)指数値及び東証株価指数(TOPIX)・東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る標準又は商標は、株式会社J P X総研又は株式会社J P X総研の関連会社(以下「J P X」といいます。の)知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数(TOPIX)・東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数(TOPIX)・東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る標準又は商標に関するすべての権利はJ P Xが有します。J P Xは、東証株価指数(TOPIX)・東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。

「日経平均株価(日経平均)」は、株式会社日本経済新聞社によって独自に開発された手法によって、算出される著作物であり、株式会社日本経済新聞社は、「日経平均」自体及び「日経平均」を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。

「日経」及び「日経平均」を示す標準に関する商標権その他の知的財産権は、全て株式会社日本経済新聞社に帰属します。

本件投資信託は、投資信託委託業者等の責任のもとで運用されるものであり、株式会社日本経済新聞社は、その運用及び本件受益権の取引に関して、一切の責任を負いません。

株式会社日本経済新聞社は、「日経平均」を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延又は中断に関して、責任を負いません。

株式会社日本経済新聞社は、「日経平均」の構成銘柄、計算方法、その他、「日経平均」の内容を変える権利及び公表を停止する権利を有しています。

※当資料中においては、「日経平均株価」と「日経平均株価(225種)」を同一の意味で使用しております。